消費拡大 期待膨らむ
景気回復は実感乏しく
株価好調で県内経済界

東京株式市場の日経平均株価の終値が7日、約26年ぶりの高値を付けた。県内経済関係者の中には、好景気の実感は乏しいとして冷静な受け止めがある一方で、企業の設備投資や消費拡大に向けた期待感も膨らんだ。

SMBCフレンド証券太田支店（太田市）の林真司支店長は、好調な世界経済と日本企業の業績が過去最高を更新する見込みであることを理由に、外国人投資家による積極的な買いや、中長期的な円安への期待が株価上昇の要因と指摘。「本県の主要産業の一つである自動車産業にとっても好影響」とした。

好調な株価は消費者の購買意欲も刺激する。ブランドショップのサントノーレ高崎店（高崎市）は「株価と高額商品の売れ行きは関係がある。ここ最近の株高により、時計などがよく売れている」と恩恵を実感する。

一方、高級外車を扱う同市の自動車販売店は「以前は株価が上がると車も売れたが、今はほとんど影響ない。もうけている人もいるのだろうが、そのお金が車に回ってこない」と冷静に受け止めた。

県信用保証協会の三沢益巳会長は「中小企業や小規模事業者には好況感の実感がないのが実情だ。大企業が積極的に設備投資をするなどして好影響が広く行き渡ってほしい」と注文。県商工会議所連合会の曽我孝之会長は「設備投資の意欲は企業によって差がある。株高の傾向が続いて経済全体の力が付けば、地方にもお金が回ってくる」と期待した。

岡山イノベーションコンテスト
GIAモデルに初開催
ジンズ・田中社長が講演

優れたビジネスプランや事業実例を表彰する、初めての「岡山イノベーションコンテスト2017」（中国銀行、山陽新聞社主催）の最終審査会が、岡山市内で開かれた＝**写真**。5部門が行われ、イノベーション部門の大賞には、住宅と同じ建材を用いた高品質な小屋を販売する植田板金店（岡山市）の植田博幸社長が選ばれた。

5回目を迎えた「群馬イノベーションアワード（GIA）」（上毛新聞社主催、田中仁財団共催）をモデルに開催した。起業家を発掘し、地方発のイノベーションを創出する共通の狙いがある。

コンテストでは、ジンズ（前橋市）の田中仁社長が講演し、群馬イノベーションスクールの講師を務める早稲田大ビジネススクールの長谷川博和教授が審査委員長を務めた。

植田社長は受賞を受け「反響は大きい。ビジネスをしていく後押しになる」と話した。

今回、プロジェクトの実行委員長を務めた中国銀行の福田正彦常務は「群馬のプラットホームを使わせてもらい、うまくいった。岡山だけでなく全国の地方都市に広がっていけば、日本が元気になる」と期待を込めた。

群馬での取り組みを参考に、石川県でも昨年7月にイノベーションスクールが開講するなど、広がりをみせている。

農業生産者らバイヤーへPR
県信用組合協会 高崎で商談会

生産者やバイヤーでにぎわった商談会

県信用組合協会（小林正弘会長）主催の「群信協アグリビジネス商談会」が7日、高崎市のニューサンピアで開かれた。農産物の生産者や加工業者など25社が出展し、小売りやホテル、飲食など29社のバイヤーと活発に商談した。

会場にはシクラメンやイチゴの加工品、せんべいやまんじゅうが並んだ。西沢商店（同市八千代町）は、「世界の記憶」に登録された上野三碑をデザインしたタオルなどをアピールした。

商談の場を提供しようと、あかぎ信用組合と群馬県信用組合、ぐんまみらい信用組合が共催し、それぞれの取引先に声を掛け、実施している。本年度で3回目の開催。

高校生対象の金融クイズ大会
群銀が来月

高校生に金融の知識を身に付けてもらおうと、群馬銀行（斎藤一雄頭取）は12月10日、前橋市元総社町の同行研修所で、第12回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の群馬大会を開く。

同じ高校の生徒2人で1チームをつくり、1校から複数チームが参加できる。先着35チーム70人を募集する。

大会は金融の知識を問う筆記クイズや早押しクイズなどで競う。事前学習教材が全チームに無償提供される。

優勝チームは来年2月に開かれる全国大会に出場する。

公式ホームページ（http://econ-koshien.com）から11月26日までに申し込む。定員になり次第締め切り。問い合わせは同行（☎027・254・7038）へ。

4社と学生が対話
上武大で若者シゴトーク

ぐんま愛 ここに生きる

企業担当者の説明を熱心に聞く学生

地元での就職を考えるきっかけにしてもらう「県内企業と大学生の交流会～ぐんま若者シゴトーク～」が7日、上武大伊勢崎キャンパスで開かれ、3、4年生約20人が4社の事業説明に耳を傾けた。

あかぎ信用組合（前橋市）、エムダブルエス日高（高崎市）、群馬セキスイハイム（前橋市）、セコム上信越（新潟市）が参加した。それぞれの担当者は資料を示しながら、具体的な事業内容や求める人材像を丁寧に説明した。

参加した3年生の男子学生は、「志望業界はまだ決まっていない。これを機に、興味の幅を広げて多くの企業の話を聞いてみたいと思った」と話した。

シゴトークは県の協力を得て同大と上毛新聞社が主催した。次回は21日に上武大高崎キャンパスで開く。

サンデン 純利上方修正
構造改革、円安で
3月期予想45億

サンデンホールディングス（伊勢崎市寿町、神田金栄社長）は7日、2018年3月期連結決算の業績予想を上方修正し、純利益を20億円から45億円に引き上げた。昨年から実施している構造改革の成果が表れてきたことに加え、円安の進行も後押しした。17年3月期は8期ぶりの赤字となったが、2期ぶりに黒字転換する見込み。

自動車機器事業が北米や中国で販売減となったものの、東南アジアや欧州で好調だった。流通システム事業は国内の自動販売機市場が縮小している一方、ショーケースなどの売り上げが伸びた。

営業利益は50億円から70億円、経常利益は40億円から75億円に引き上げた。売上高は2850億円のまま据え置いた。

17年9月中間連結決算も同時に発表。売上高は前年同期比2・5％増の1415億400万円、純損益は23億9100万円の黒字（前年同期は72億800万円の赤字）だった。

同社は昨年から、希望退職者の募集や製造子会社の統合、赤字の大きかった住環境事業の縮小など、構造改革を進め、経営資源を成長分野に集中してきた。「全社一丸となり、強い体質の会社を作り上げてきた成果が出てきた」と説明。新規分野の開拓にも力を注ぐとしている。

ワークマン最高益
中間決算7期連続

作業服専門店チェーンのワークマン（伊勢崎市柴町、栗山清治社長）が7日発表した2017年9月中間単体決算は、売上高に当たる営業総収入が前年同期比6・2％増の260億3500万円、純利益は6・6％増の31億7700万円と、いずれも中間期として7期連続で過去最高を更新した。

営業利益は6・4％増の45億9200万円、経常利益は5・7％増の51億6500万円。夏物の作業服を中心にプライベートブランド（PB）商品が好調に推移、PB商品の売上高構成比は28・5％に伸ばした。法人向け営業を強化したことで新規顧客も開拓した。

市光工業は増収増益に
中間決算

藤岡市に生産拠点を持つ市光工業（神奈川県伊勢原市、サワー・ハイコー社長）が7日発表した2017年9月中間連結決算は、売上高が前年同期比19・1％増の605億7100万円、純利益は75・3％増の22億1200万円で増収増益だった。

国内のほか、中国や東南アジア諸国連合（ASEAN）の売り上げも好調だった。高付加価値のLEDの付いたランプや、電子ミラーが伸びた。

岡本工作機械も純利を上方修正

岡本工作機械製作所（安中市郷原、石井常路社長）は7日、2017年9月中間連結決算の業績予想を上方修正し、売上高を130億円から137億円に、純利益を2億5千万円から5億1千万円に引き上げた。半導体関連装置の受注が好調に推移した。

営業利益は5億円から7億9千万円に、経常利益は3億5千万円から6億9千万円とした。

【おことわり】水曜掲載の「輝く」は休みました。

県内関係上場株

銘柄	終値	前日比
東証1部		
カネコ種苗	1716	▼16
佐田建	475	△1
関電工	1145	▼39
ヤマト	818	△2
信越化	12510	△190
群栄化	3800	△45
カーリットHD	802	▼12
東邦鉛	6060	△460
三益半導	2036	△10
平和	2152	△11
SANKYO	3710	△35
サンデンHD	2330	△20
マックス	1614	▼7
日精工	1691	△24
IHI	3695	△65
OKI	1589	△1
ナカヨ	1928	▼15
ヨコオ	1518	▼9
沢藤電	2750	▼6
日CMK	1187	▼11
太陽誘電	2016	△22
市光工	863	△13
ミツバ	1939	△6
日野自	1387	△15
SUBARU	3778	▼33
JINS	5780	▼90
ビックカメラ	1438	△21
ホットランド	1434	△7
アクシアル	4280	△55
ヤマダ電	607	△6
群馬銀	714	△6
東和銀	1172	△16
コシダカHD	4720	△20
日本ビューホ	1398	△8
東証2部		
小島鉄	199	△50
岡本工	3105	△45
明星電	107	△1
セコム上	3850	△85
ジャスダック		
藤田エンジ	780	△27
免疫生研	846	△18
小倉クラチ	592	△12
両毛システ	1255	▼15
ワークマン	3590	△75
セキチュー	—	—
ニッパンR	1871	0

ネッツ高崎のコンパクトカーなら安心！

Another story

緊急特別企画 特別仕様車

今話題のドラレコ内蔵!!

“録ナビ”※1シリーズ新登場!!

安心の3年保証 地図更新無料*

*2019年10月末まで。

オータムウェルカムフェア 11/8(水)▶12(日)

前方はもちろん、後方※2も記録できるので迷惑運転にも効果的！

Vitz AQUA SPADE SIENTA

●ヴィッツ 1.0F “録ナビ”（1.0 CVT 2WD）
車両本体価格 1,325,160円
ナビレディパッケージ 48,600円
録ナビ（AVN-D7W） 128,800円
合計価格 1,502,560円のところ
特別価格 145.8万円

●アクア S “録ナビ”（1.5 電気式無段変速機 2WD）
車両本体価格 1,886,760円
ナビレディパッケージ 28,080円
録ナビ（AVN-D7W） 128,800円
合計価格 2,043,640円のところ
特別価格 199.7万円

●スペイド F “録ナビ”（1.5 CVT 2WD）
車両本体価格 1,828,440円
ナビレディパッケージ 30,437円
録ナビ（AVN-D7W） 128,800円
合計価格 1,987,677円のところ
特別価格 194.3万円

●シエンタ X 7人乗り“録ナビ”（1.5 CVT 2WD）
車両本体価格 1,816,363円
ナビレディパッケージ 29,160円
録ナビ（AVN-D7W） 128,800円
合計価格 1,974,323円のところ
特別価格 192.8万円

“録ナビ”シリーズご成約で BRIDGESTONE スタッドレスタイヤ&アルミホイール 4本セット プレゼント!!

※1.録ナビは、株式会社デンソーテンの登録商標です。※2.別途メーカーオプションナビレディパッケージもしくはバックモニターが必要となります。●本シリーズは2017年12月24日までにヴィッツ・アクア・スペイド・シエンタの新車とナビレディパッケージもしくはバックモニター、録ナビを同時ご成約された方が対象です。なお、録ナビの設定台数に達した時点で本シリーズは終了とさせていただきますので予めご了承ください。●スタッドレスタイヤ&アルミホイール4本セットのメーカー、銘柄、サイズともに当社指定品となります。●画像はイメージです。詳しくはスタッフまで。

●西・北毛エリア 高崎とんやまち店 TEL.027-363-1515 高崎かみなかい店 TEL.027-324-5151 富岡バイパス店 TEL.0274-64-5151 藤岡おおづか店 TEL.0274-24-1515 オートモール渋川店 TEL.0279-23-1311
●中毛エリア 前橋はこだ店 TEL.027-253-1815 前橋かたかい店 TEL.027-221-2211 伊勢崎つなとり店 TEL.0270-23-1919 玉村かみのて店 TEL.0270-65-1515
●東毛エリア 太田やじま店 TEL.0276-46-4433 桐生ひろさわ店 TEL.0277-53-1515 館林あこうだ店 TEL.0276-75-1919 大泉さかた店 TEL.0276-62-1504

ネッツトヨタ高崎

●自動車リサイクル法施行により、リサイクル料金が別途必要となります。●車両本体価格はスペアタイヤ（応急用タイヤ、一部車種はパンク修理キット）、タイヤ交換工具付の価格です。●車両本体価格にはオプションは含まれません。●保険料、税金（除く消費税）、登録などの諸費用は別途申し受けます。 本社／高崎市緑町4丁目1番1号 TEL.027-364-1717代 お客様無料相談テレホン0120-175005 営業時間／ショールーム10:00～19:00 テクノショップ10:00～18:00